

THE GOONIES™

夢と驚きのスペクタクル!
莫大な財宝の謎を追って

いま《86年=冒険時代》の幕があく!!

スチーブン・スピルバーグ 提供

グニーズ

リチャード・ドナー 作品

“THE GOONIES”原作スチーブン・スピルバーグ/脚本クリス・コロンバス/音楽ディープ・グレーシン/製作総指揮スチーブン・スピルバーグ●フランク・マーシャル●キャスリーン・ケネディ
製作リチャード・ドナー&ハーベイ・バーンハート/監督リチャード・ドナー●原作／角川文庫刊 ● DOLBY STEREO ● AMBLIN ● オリジナル・サントラ盤/エピック・ソニーコード

© 1985 Warner Bros. Inc. All Rights Reserved
A WARNER COMMUNICATIONS COMPANY

音楽・ファッション・おもしろグッズ! 今、話題は《グーニーズ》!!

12月7日(土)新春第1弾 ロードショウ!

*特別ご鑑賞券一般￥1200/学生￥1100発売中!!

■上映時間 (各館共通) 日・祝と1/2~7 9:40 平日 12:00 2:20 4:40 7:00
■丸ピカ/京王シネマ1 日・祝と1/2~7 9:30 平日 11:30 2:00 4:20 6:50

地下鉄東銀座下車
松竹セントラル
(541)2714

有楽町マリオン9F
丸の内ピカデリー2
(201)2881

道玄坂109トナリ
渋谷松竹セントラル
(770)1990

伊勢丹斜め向い・三越並び
丸井スポーツ館先
新宿京王
(356)3518

コマ劇場斜め前
歌舞伎町シネマ1
(209)5032

間内駅下車 オデヲンビルとなり
横浜ピカデリー
(045)261)2886

川崎駅東口 ミスクタウン
川崎グランド1
(044)211)6125

六区街
浅草東京クラブ
(841)2327
12月21日よりロードショー

面白いことなんてナーンもない。

ここはアストリアというもののうげな港町。雨のそぼ降る窓にたたずんで、13才のマイキーはためいきをついた。けれどもやがて彼は、世の中に対するそんな感想がまちがっていたことを否応なしに知ることになる。マイキーと、北西部のこの小さな町の仲間たちは、スチーブン・スピルバーグとリチャード・ドナーという現代の魔法使いの手によって、心臓がドキドキ鳴りっぱなしの大冒険へと出発することになるのだ。

「グーニーズ」は、まったくもう、驚きとお楽しみ満載のノン・ストップ・ジェット・コースターだ!さっきまで白い布にすぎなかつたスクリーンを見つめているだけで、脳天がブッ飛ぶような興奮に息つくひともなくなる。あーあ、つまんねえの、なんてしまふくれてる子供たちは全員集合!そしてもちろん子供に年令制限はない。大きな子供たちも大歓迎。なぜって、これを創ったスピルバーグとリチャード・ドナーのふたりが、そもそも子供なのだ。

この映画の、製作総指揮をとっているスチーブン・スピルバーグは、いわすと知れたスーパー・フィルムメーカー。「E.T.」「ジョーズ」「未知との遭遇」「レイダース」……といった映画史に残るヒットをたてつづけにカッ飛びし、84年には「インディ・ジョーンズ」の監督、「グレムリン」の製作総指揮と、ますます油がのってきている。一方、監督のリチャード・ドナーも「スーパーマン」「オーメン」、最近では「レディ・ホーク」といった大作を手がけているばかりでなく、「サンフランシスコ物語」「おもちゃがくれた愛」といった心温まる佳作を世に送ってきた名人級の娯楽映画作家である。

「ぼくは子供の時からスピルバーグの大ファンだったんだ。52才のドナーが37才の後輩の肩にもたれて笑うと、スピルバーグの方ではこんなふうに受けれる。

「ディック・ドナーは団体ばかりでっかい困った子供だよ。絶対に成長しない。ピーターバンを地でいってるのさ。今回も主演の子供たちと話の通じることといったら……『グーニーズ』の仲間の中じゃ、彼がいっとう幼いんだ。」

「グーニーズ」は、永年にわたって崇拜しあってきたこのふたりのヒット・メーカーがついに会って創造した夢の映画なのだ。

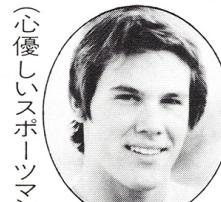
競争率300倍を突破した7人

スピルバーグとドナーは、何百時間もかけ何千人という子供たちの中から、現代のトムやハック、ベッキー・サッチャーラを選びました。ドナーに彼らみんなを愛している、といわしめた魅力的な若い主演俳優たちは……まず、グループのリーダー格マイキーに扮するのはショーン・アステイン。14才の彼は、俳優ジョン・アステインと「奇跡の人」の名子役だったバティ・デュークの息子である。マイキーのハンサムでスポーツマンの兄、ブランドに扮する17才のジョッシュ・ブローリンは、やはりスターのジェイムス・ブローリンの息子。何でもおおげさにいうチャンクにはキャストの中でも最年少のジェフ・B.コーベン、すでにテレビなどでその才能を發揮しているちびっこコメディアンである。チアリーダーでブランドのガールフレンドであるアンディには、18才のケリー・グリーン。この4人は、「グーニーズ」で輝かしい映画デビューを飾ることになった。

気のきいたせりふを連発するナウいマウスには13才のコリー・フェルドマン。「グレムリン」で映画デビューし、「13日の金曜日/完結編」を経てこれが映画3作目。テクノにめっぽう強いデータに扮するのは、「インディ・ジョーンズ」でハリソン・フォードを食べほどの活躍を見せた14才のホイ・クアン。アンディのちょっとへん人の友だち、ステッフにはやはり14才のマーサ・プリンプトンが扮しているが、彼女は、キース・キャラダインの娘で、母のシェリーもニューヨークの舞台に数かず立っている女優である。



マイキー
(勇気と行動力を持つ)
ショーン・アステイン



ブランド
(心優しいスポーツマン)
ジョッシュ・ブローリン



チャンク
(物をブチ壊す名人)
ジェフ・B.コーベン



アンディ
(美人のチア・リーダー)
ケリー・グリーン



マウス
(小型ハリソン・フォード)
コリー・フェルドマン



データ
(科学と発明の天才)
キ・ホイ・クアン



ステファニー
(皆が頼れるジッカリ者)
マーサ・プリンプトン

GOONIES 知ってる?

オレゴン州アストリア。静かな港町だ。13才の「マイキー」ウォルシュ(ショーン・アステイン)は、太っちょでドジ=物をぶち壊す名人口ーレンス「チャンク」コーンヘン(ジェフ・E・コーヘン)、天才的発明屋のリッキー「データ」ローパー(キ・ホイ・クアン)、スペイン語のできるカッコマン、クラーク「マウス」デュベーロ(コリー・フェルドマン)という友達と、16才になる兄の「ブランド」(ジョッシュ・ブローリン)も含めて、「遊び仲間」のグループを「グーニーズ」と呼んでいる。

「グーニーズ」のたまり場はマイキーの家。ここに「グーニーズ」にとって一大問題が持ち上がった。マイキーのお父さんが事業に失敗し、家もヒルサイド・カントリー・クラブというゴルフ会社に買収されてしまったのだ。『グーニーズ』がいつものように集まってマイキーの家の屋根裏部屋で善後策?を考えていた時、壊し屋の天才チャンクが、ホコリだらけの額縁を壊してしまった。その中に入っていたのは一枚の古ぼけた地図。スペイン語で書かれた文字をマウスが判読してみると、何と宝の地図だという。しかもその地図に描かれている場所は、町はずれの古いレストランのある岬らしい。

「グーニーズ」の面々はいきり立った。そんな物を信用して危ないマネはするなと言うブランドの制止をふりきつてマイキーたちは大冒険を開始した。後を追いかけたブランドと、途中彼と出逢ったチア・ガールのアンディ(ケリー・グリーン)と彼女の友人であるステファニー(マーサ・プリンプトン)の3人を巻き込んで、7人の「グーニーズ」アドベンチャーが始まったのだ。



危険の連続! 巨大な罠!

同じ頃、アストリアの警察では大事件が持ち上がっていた。殺人ギャング団フラテッリ一家の長男フランシス(ジョー・パントリアーノ)が、母親で女親分のマ・フラテッリ(アン・ラムジー)、弟のジェイク(ロバート・ディビーピー)の手引きで脱獄したのだ。姿を隠したこのフラテッリ一家の隠れ家が、レストランだった。

そうとは知らない「グーニーズ」の面々はそこの地下室に秘密の洞窟を発見し、探險を開始したのだ。彼らの前に立ちはだかったのは先づ恐いフラテッリ一家と、地下の一室に鎖でつながれて閉じ込められていた、怪物のような巨大な男「スロース」(ジョン・マツザック)だった。

だが、そんな危険も恐怖もほんの序の口、行く手には次々に仕掛けられた巨大な罠、迷路、コウモリの洞穴、恐怖のパイプ・オルガン、ウォーター・コースター、そして、古い海賊船、財宝に仕掛けられた恐い罠と、思つく間もない大冒険が待っていた――。